

収集データー項目と内容（平成28年度） 2009(5年)診断症例

No	提出	項目番号	項目	内容（コード）
1	●	1	施設名	
2	●	2	連番	
3	●	3	調査指定年	
4	●	20	重複番号	1 第1がん 2 第2がん……
5	●	50	性別	1：男 2：女 9：不明
6	●	計算	年齢（施設で計算）	診断あるいは入院（初診）時の年齢。 年齢計算は日数を365.25で割り、小数点以下切り捨て。
7	●	160	診断区分（診断結果）	1 初発（治療開始前） 2 治療開始後 3 疑診
8	○	170	治療方針	1：貴施設で治療 3：貴施設で経過観察 4：他院へ紹介 8：来院中断 9：不明
9	●	180	症例区分 ^{注1)}	1：診断のみ症例 2：診断ならびに初回治療に関する決定・施行がなされた症例 3：他施設で診断確定され、貴施設で初回治療方針に関する決定・施行が行われた症例 4：新発生初回治療開始後の継続治療の症例、もしくは、再発の症例 5：剖検による診断の症例 6：登録開始以前の症例 8：その他
10	●	200	診断名コード	ICD-03局在（T）コード4桁
11	●		部位コード	ICD-10でコード（例：C169）
12	●	230	治療前	治療前ステージ（治療前・UICC） 00 0期、10 I期、20 II期、30 III期、40 IV期、99 不明 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）
13	●	240		TNM分類 T（ ）（2006年度版参照：00,01,10,20,30,40,99）
14	●	250		N（ ）（2006年度版参照：00,10,20,30,99）
15	●	260		M（ ）（2006年度版参照：00,10,99）
16	●	270	術後病理学的	ステージ（術後病理学的・UICC） 00 0期、10 I期、20 II期、30 III期、40 IV期、99 不明,80 術前治療後 空欄 対象外の臓器（UICC TNM悪性腫瘍の分類 第6版に記載のない部位・臓器）
17	●	280		pT（ ）（2006年度版参照：00,01,10,20,30,40,99,80）
18	●	290		pN（ ）（2006年度版参照：00,10,20,30,99,80）
19	●	300		pM（ ）（2006年度版参照：00,10,99,80）
20	●	310	進展度（治療前）	0：上皮内 1：限局 2：所属リンパ節転移あり 3：隣接臓器への浸潤あり 4：遠隔転移あり 9：不明
21	●	320	進展度（術後病理学的）	0：上皮内 1：限局 2：所属リンパ節転移あり 3：隣接臓器への浸潤あり 4：遠隔転移あり 9：不明 8：術後病理学的進行度の適応外
22	●	330	組織診断名コード	ICD-0-3形態（M）コード（6桁）
23	●	460	外科的治療の有無	1.有 2.無 9.不明
24	●	480	体腔鏡的治療の有無	1.有 2.無 9.不明
25	●	500	内視鏡的治療の有無	1.有 2.無 9.不明
26	●	520	外科的・体腔鏡的・内視鏡的治療の結果	1 原発巣一治癒切除. 2 原発巣一非治癒切除. 3 原発巣一治癒/非治癒の別不詳 4. 姑息/対症治療、転移巣切除. 8 その他. 9 不明
27	●	550	放射線治療の有無	1.有 2.無 9.不明
28	●	560	化学療法の有無	1.有 2.無 9.不明
29	○	570	免疫・BRMの有無	1.有 2.無 9.不明
30	●	580	内分泌療法の有無	1.有 2.無 9.不明
31	●	660	予後調査結果	0.生存 1.死亡
32	○	720	予後調査方法	1. 来院情報 2. 死亡退院情報 3. 役場照会 4. 地域がん登録情報 8. その他
33	●	計算	生存期間	起算日から生死確認日までの日数
34	○	計算	侵襲的アプローチ開始経過	起算日から侵襲的アプローチ開始までの日数
35	○	計算	放射線治療開始経過	起算日から放射線治療開始までの日数
36	○	計算	化学療法開始経過	起算日から化学療法開始までの日数

●：必須の項目、○：できるだけ提出、

注1：症例区分で、貴院で再度診断し治療した場合は”2”にチェックして下さい。

*やむを得ず指定されたコード以外で提出の施設は対応表とあわせて送付してください